



久留米大学商経同窓会報

KURUME UNIVERSITY SYOUKEI ALUMNI BULLETIN No.26



卓上のハーモニー

西部水彩画会会員 山村 修二 (昭34卒)

アトリエの円卓にギター他、色々な物を組み合わせリズムカルに色調を配してみました。

学生時代は油絵を描いていましたが、サラリーマン（民間放送38年勤務）の40歳代から再び絵筆を持ち、団体展に出品するようになり30数年になります。人生にとって何か趣味を持つ事が生き方の幅を広め、ストレス解消にもつながると思います。



年頭所感

新旧世代の調和を求めて

久留米大学商経同窓会

会長 宮原 岩政 (昭和39年卒)



あけましておめでとうございます。2010年の新春にあたり同窓の皆様、ご家族の恙なき一年のご活躍を念じます。

今年、久留米大学は1950年御井学舎に商学部が開設され60周年を迎えられます。衷心よりお祝い申し上げます。御井学舎商学部の歴史は私達、同窓会も同じくするものであります。少子化、中央志向等、地方大学の対応厳しい中、久留米大学の確固たる発展充溢は同窓個々人は喜びと誇りを胸に実社会での行動に一層の励みになっています。

今年4月10日60周年記念式典が開催され、記念講演、ホームカミングデーが予定されています。同窓会では例年4月下旬に行っておりました代議員会・定期総会に全会員が多数参加出来るよう、記念式典日と同日の4月10日に行うこととしました。当日は一新なった学舎で在学時を偲び、大学の更なる充実発展に話題が弾む一日になればと願うものであります。

1950年は日本全体が混乱期で、翌年サンフランシスコ講和条約が締結される占領下であり、開設された商学部は数々の困難を克服し、

今日の充実がなされました。

その間、同窓会は第1回入学式に商学部商学科87名の先輩が入学され、現在2万5千人余となり、久留米を初め全国各地、各分野で多岐にわたり活躍されています。私もかかる裾野の広がり各支部総会に出席し実感しています。昨年は八女支部が設立され、今年は2支部が設立出来ることを楽しみにしています。

なお、55年体制と言われる戦後政治は自民党を中心とした政治か

ら、期待と戸惑いの新政権が誕生しました。また、米国ではチェンジを唱えるオバマ政権が登場し、世界の基軸通貨ドルもその地位を危うくする等、全世界が急回転しています。

商経同窓会は、これまでの良き歴史と若い息吹の調和こそ、常に求め、進めなければならない課題であり、和をもって1年間の同窓会活動に取り組んで参ります。同窓会諸兄の更なる発展をご祈念申し上げます。



御井学舎の新しい航空写真

HP掲示板利用のご案内

商経同窓会のホームページをリニューアルしています。掲示板は支部活動の様子やご意見、同窓会員同士の相互交流等に大いにご活用ください。但し、不正アクセスを防ぐためIDやPWを設けています。掲示板ご利用の方は事務局へお問い合わせください。

平成21年度代議員会・定期総会を開催

久留米大学商経同窓会平成21年度代議員会・定期総会は4月25日(土)午前11時より久留米大学御井学舎学生会館3階ミーティングルームで開催されました。

総会は出席者86名で開会し、溝口議長により

- 第1号議案 久留米大学商経同窓会選挙管理委員会細則及び旅費規程改正の件
 - 第2号議案 平成20年度事業報告の件
 - 第3号議案 平成20年収支決算報告並びに監査報告承認の件
 - 第4号議案 平成21年度事業計画案承認の件
 - 第5号議案 平成21年度予算案承認の件
- の議案が進められ、いずれも承認可決されました。

会長挨拶 (要旨)

本日はご多忙中、また足元の悪い中、お越しいただき開催する事が出来、誠にありがとうございます。日頃からの同窓会活動へのご協力に重ねて御礼申し上げます。

今、100年に一度の未曾有の不況下にあると言われておりますが、政治の世界でも政権維持、政権奪取の抗争が繰り広げられており、我々同窓会は、横

の連携を保ちつつ、久留米大学の発展に寄与するためとの信念の基に活動を続けて参りました。

今年、長崎県五島市では1名、大分県大分市では2名の同窓生が市議選に当選し、経済界、地方政治において大変な活躍をなさっています。そんな中、来年は御井学舎に商学部が創設され60周年を迎えます。また大学は昨年、創立80周年を迎え、同窓会といたしましても大学に貢献して行かなければならないと考えております。お陰様で、御井学舎は皆様の努力により大学の財政を支えていると言っても過言ではありません。それほどに御井学舎は充実しております。これは各学部長を始めとする先生方、父母、同窓会が一体となった現れではないでしょうか。今後も私達同窓会が一丸となりまして活動しなければならないことを肝に銘じております。

本日の代議員会・定期総会が実りある会になりますように、また後の懇親会では横の連携を深めて頂くことが今日の会ではないだろうかと思っております。また、この程、ホームページを刷新いたしました。これも横の繋がりを深くするための一つの手立てとして、少しでも大学や同窓会の情報を提供できるようにして参りたいと思っております。

これより議事に入らせて頂きますが、どうぞ皆様方のご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶に代えさせていただきます。

商経同窓会平成20年度決算・平成21年度予算

借 方				貸 方			
款	項	21年度予算	20年度決算	款	項	21年度予算	20年度決算
事業費		8,986,000	15,166,778	会費収入		14,400,000	14,914,000
	寄付	0	5,000,000		入会金	13,500,000	13,660,000
	学納金援助基金	0	2,000,000		会費	300,000	399,000
	旅費	1,900,000	1,941,650		終身会費	600,000	855,000
	奨学費	96,000	0	利息収入		100,000	170,973
	会議費	1,200,000	1,220,362		預金利息	100,000	170,973
	渉外費	200,000	12,440	雑収入		40,000	26,464
	支部対策費	1,100,000	1,317,450		雑収入	40,000	26,464
	印刷費	500,000	386,332	事業積立金取崩		0	7,000,000
	賃借料	240,000	239,400		事業積立金取崩	0	7,000,000
	会報費	2,250,000	2,125,122	小計		14,540,000	22,111,437
	補助費	1,500,000	924,022	前年度繰越金		3,388,562	1,622,400
事務費		3,630,000	2,678,497	合計		17,928,562	23,733,837
	職員人件費	2,200,000	1,723,188				
	社会保険料	270,000	218,936				
	通信運搬費	270,000	224,584				
	消耗品費	100,000	83,882				
	修繕費	50,000	3,255				
	雑費	700,000	57,652				
	備品費	0	328,050				
	支払手数料	40,000	38,950				
積立金繰入		2,500,000	2,500,000				
	基本金繰入	200,000	200,000				
	事業積立金繰入	2,300,000	1,300,000				
	学納金援助基金繰入	0	1,000,000				
予備費		2,812,562	0				
小計		17,928,562	20,345,275				
次年度繰越金		0	3,388,562				
合計		17,928,562	23,733,837				

平成22年

お知らせ

代議員会・定期総会

○日時 平成22年4月10日(土) 午前12時30分 約1時間

○会場 久留米大学御井学舎メディアセンター1階81A

(昼食は各自お済ませ下さい。)

総会のあと、商学部創設60周年記念春季行事が開催されます。詳細は4ページをご覧ください。なお、代議員会・定期総会へのご参加の方は必ず3月26日(金)までに同窓会本部へお知らせください。代議員へは別途、案内状を送付いたします。

久留米大学商経同窓会

総務委員会

syoukei@ktarn.or.jp TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846

商学部創設60周年にあたって

—ブリヂストン創業者・石橋正二郎氏の篤志に導かれて—



商学部長 石内 孔治

1950（昭和25）年4月に産声をあげた久留米大学商学部は、本年2010年4月に創設満60周年を迎えます。

御井キャンパスにおける商学部の教育・研究が、国有財産の元工兵隊兵舎跡の借り受けにご尽力されたブリヂストン創業者・石橋正二郎氏のお陰で、1950年にスタートしこと、その3年後に「この国有財産の払下げを受けるに当たって土地17,575坪（58,103㎡）、建物3,025坪（10,001㎡）の払下げ価格1,289,750円はブリヂストンタイヤ会社より寄付」された篤志に由来することは、多くの人々の知るところです。

1951年3月から1969年6月ま

で本学の理事長を歴任された石橋正二郎氏は「世の中のために尽くすという誠心、誠意こそ真理だと思っている」と自らの理念を明らかにされています*¹。自らの人生を「世の人々の楽しみと幸福のために」捧げられた郷土の誇る偉人であり、本学・商学部の恩人でもあります*²。

石橋正二郎氏の篤志に導かれて創設60周年を迎える商学部では、「人々の幸せに結びつくビジネス教育・研究」とおして、社会に貢献することがわれわれの使命であると自覚し、70周年、80周年、そして100周年、さらにその先の未来に向かって邁進します。

1991年に、医学部進学課程の旭町キャンパスへの全面移転が完了し、同年より御井キャンパスは文系だけのキャンパスとなり、発展を遂げています。

1950年の創設以来、黒字経営を達成し強固な財政基盤を築いてきた商学部の存在が、法学部、文学部、経済学部の増設を可能にしたのです。「商学部は文系

学部の母体である」といわれる所以です。

その文系の御井キャンパスでは、目下、将来基本構想が策定されつつあり、その第1弾として1967年建設の200号館（管理棟）と1970年建設の300号館（研究棟）とを統合した、文系キャンパスを象徴する「シンボル棟」の建設が計画されています。

創設60周年の歴史と実績を有する商学部では、縁あって入学した一人ひとりの学生と正面から向き合う「伸びしろ教育」を実践し、「人々の幸せに結びつくビジネス活動の担い手」を育成・輩出していくことで、これからも商学部の価値を高め、社会に貢献していく決意です。

*¹石橋正二郎『私の歩み』私家版、431頁、1962年。

なお、同書282頁において昌子夫人は“主人のこと”と題して「産業によって世の中のために働くということが主人の信条なのです」と述べている。

*²石橋文化センター正面入り口の石壁に「世の人々の楽しみと幸福の為に FOR THE WELFARE AND HAPPINESS OF ALL MANKIND」と刻まれている。

久留米大学商学部創設60周年記念春季行事

1 記念講演会

講演：竹中登一日本製薬工業協会会長
 演題：「くすりをつくる：創業一人々の健康を願って—（仮題）」
 日時：2010年4月10日（土） 午後2時～3時半
 場所：御井キャンパス82B教室（予定）

卒業生、市民、高等学校教諭、企業経営者・管理者、医療経営者・管理者、在学生、本学教職員をはじめとする各位多数のご参加をお待ちしています。

2 ホームカミングデーの開催

日時：2010年4月10日（土） 午後4時～5時半
 場所：御井キャンパス82A教室（上記の記念講演会終了後に会場移動）
 行事：「語り継ごう商学部—あのころを、いまを、これからを—」というテーマで、名誉教授・現役教授等・卒業生・在学生によるシンポジウムを約90分間開催

ホームカミングデーは、多くの卒業生のご参加を得て、在学生代表、名誉教授、現役教授等と一緒にシンポジウムを開催し、商学部の未来について考える機会とします。

3 商学部創設60周年記念学術図書の出版

商学部の研究者による学術図書を刊行予定。

* 商学部創設60周年記念秋季行事については、本学ホームページ等でもお知らせします。

近況報告



経済学部長 江藤 彰彦

去る10月24日、経済学部創立15周年・産業経済研究所創立55周年を記念して、シンポジウムを開催した。テーマは「環境に配慮した持続可能な地域社会の実現に向けて」。特別講演者に小林光環境省事務次官をお迎えし、講演とパネルディスカッションを通じて、地域社会としての環境への多様な取り組みが紹介され、議論が繰り広げられた。また、同日午前中および翌日には第14回社会経済国際シンポジウムも開催された。いずれのシンポジウムにも宮原会長をはじめ、商経同窓会から多

数ご参加いただき、物心両面でご支援をいただいたことを心から感謝申し上げる次第である。

さて、過日ラグビー日本代表チームのヘッドコーチ、ゼネラルマネージャーが来学された。代表チームのドクターとトレーナーが久留米大学から派遣されているゆえの表敬訪問であった。

ヘッドコーチの名はジョン・カーワン。11年にわたってニュージーランド代表のメンバーに選ばれ、第1回ワールドカップで90メートル独走の伝説的トライを決めた人物である。チームトレーナーの原賢二氏が経済学部所属であるため、私も出席するよう声がかかった。

当日は、双方の代表挨拶の後、各出席者に発言機会が与えられた。

「豚に真珠」の機会をなんとか有効に生かすべく、私は本学ラグビー部メンバーへのメッセージを頂きたいとお願いした。カーワン氏は

考える間をまったく置かず、なんのよどみもなく話し始めた。

「ラグビーは子供から中年まで、現役でプレーできる。しかし、現役を退いた後も、ラグビーの経験は体の中を脈々と流れている。ラグビーは、まず前に進まなければならない。後ろや左右には、仲間がいてサポートする。倒されたら仲間が球を引継ぎ、倒れた人は起き上がって、また前に進む。友情こそがこうしたチームの連携を支えている。私にとってラグビーは人生であり、人生はラグビーだ。」

劣化中の私の記憶力は、当日の雰囲気をも十分に再現しきれないが、いい話だった。一流のプレーヤーとなった人物が、ラグビーを通じて得た人生のエッセンスを簡潔な言葉で若者へ伝えてゆく場に立ち会えた、それが感動の原因だったのではないかと思っている。

久留米大学経済学部創立15周年・産業経済研究所創立55周年記念シンポジウム開催さる

去る10月24日、標記の創立記念行事として「環境に配慮した持続可能な地域社会の実現に向けて」のテーマでシンポジウムが行われた。江藤経済学部長の主催者挨拶に続き、葉師寺学長は挨拶の中で、水俣病が発生した当時、自分もこの件に携わられたとの話をなされた。ついで、特別講演として小林光環境省事務次官が「環境保全と持続可能な社会の形成」のテーマで話された。他に外部からは大木町長、大阪大学教授、久留米工業大学教授がパネリストとして参加された。

駄田井教授は筑後川流域の文化、とりわけ米を食べる食文化の大切さを述べられた。伊佐教授は英国のショッピングモビリティと久留米六角堂プラザのタウンモビリティについて話された。産業経済研究所長藤田教授はパネルディスカッション

のコーディネーターを担当された。

同日及び翌日行われた「第14回社会経済国際シンポジウム」では原田教授が経済成長と少子化について話された。多くのOB、学生、一般からの聴講者があり、中には久留米市議会議員のF氏、医師のN氏、立命館大学教授のM氏らの姿も見かけられました。(大木)



挨拶をされる江藤経済学部長

第一線インタビュー (36)

住まいづくりのお手伝い

坂本産業株式会社

取締役社長 坂本昭夫 氏(昭和44年商学部卒)



坂本社長

創業102年、木材、建材、住宅機器、ホームセンターなど関連会社5社を擁し、豊富な品揃えと在庫量で住宅関連資材なら何でも揃う会社。トータル提案営業を展開し、筑後地方随一の規模を誇っている。坂本氏は4代目の社長で陣頭指揮に当たられている。(広報副委員長 大木)

大学時代

家業の関係で高校は実業高校を卒業しました。商学部に入学後は授業を集中して受け、家業と授業を同じ比重でこなし、3年間で取れるだけの単位をとり、4年生の時は必須の1科目ですみました。大学へは時間の関係でよく車で通学したものです。校舎は兵舎跡でしたが、少々暗いぐらいで不便は感じませんでした。大学食堂の味、価格とあのおばちゃんを懐かしく思い出します。また、入学式の桜が満開で美しかったのが印象的でした。

卒業後

卒業後、すぐ入社。荷受、配達、集金、また丁度プリント合板が出始め、初めて外回りの営業を行いました。当時は合板メーカーはフル生産で、景品付きとか招待旅行が多く、海外旅行も多く楽しい時代でした。

会社概要

昭和39年に会社組織(現本社)にし、当時は製材も行い、主に木材を中心に販売しておりました。本社

が手狭になり45年に鳥栖センター開設(外材を製材)その後拡張、47年にサッシ部門独立、56年ホームセンター開設、63年水回り設備会社独立等、住宅様式の変化に対応。住宅資材なら何でも揃う会社として認められるようになりました。

経営方針

「信用、確実をモットーに仕事を通じて地域社会に奉仕する。」

経営の現状と今後

お陰さまで創業102年を迎えますが、現状は不景気で厳しい状況ですが、住宅産業は今後さらに厳しい環境が続くと思います。年間着工数も近年120万戸が今年は100万戸割れが確実で、来年は80万戸時代と言われ、単純に2割減の時代です。90年代までは住宅新築は、大工、工務店の時代でしたが、最近ハウスメーカー、地場ビルダー中心の受注となりローコスト化、様式の変化等で木材使用量が減り、手間の必要な材が敬遠されるようになりました。しかし、近年は自然素材が見直され、国産材等、内装材として使用されて



おります。

このような状況下ですが、環境、エコ、健康対応商品の販売、およびリフォーム中心の流れに応じ、提案力といかに時代の流れに対応できるかが勝負だと思っております。

又、卒業生の方で住まいに関する事は何でもご相談ください。

坂本産業株式会社

本社

〒830-0032 福岡県久留米市東町27-13

TEL (0)0942-33-3128

E-mail sakamoto@eagle.ocn.jp

住宅資材センター

〒841-0044 佐賀県鳥栖市高田町171

TEL 0942-83-1717

FAX 0942-83-8635

サカモトリビング

〒841-0044 佐賀県鳥栖市高田町171

TEL 0942-83-1879

ホームセンターサカモト

〒839-0809 福岡県久留米市東合川2-1-5

TEL 0942-45-2222

事業内容 住宅資材の販売及び工事
資本金 36,800,000円
従業員数 60名



第一線インタビュー (37)

合言葉はおもてなしの心

08年度九州・沖縄の小売業
(11年連続)

売上高ランキング第一位

株式会社ベスト電器・佐賀本店勤務

営業係 宮崎友明 氏(平成12年経済学部卒)



宮崎友明 氏

学生時代はここ佐賀の自宅から通学し、3学年ですべての単位を修得する。しかも各学年すべて優等生。ただ残念なのは特待生になれなかったこと…
(広報委員長 上床)

企業人としての自覚

入社10年目にあたり中堅社員として、責任ある立場にむしろやりがいを感じているところです。当時は徹底した社員研修を受けて、いろいろな部署を経験しました。洗濯機、冷蔵庫、炊飯器などのいわゆる白物家電を中心に徹底的にノウハウを教え込まれました。つまりオールマイティであれということです。

現在の部門は携帯電話担当を任されています。ご存知のとおり、シェアはほぼ飽和状態ですべてのキャリアさんも苦心しています。今後の進むべき方向としては、ユビキタス時代の到来 由来は「いつでも、どこからでも」と言うラテン語からきていますが、パソコンや携帯電話などの移動体通信手段として、今や日常生活に於いて不可欠なツールとなっています。例えば、メールや画像伝送はもとより、外出先から留守電を聞いたりエアコンのスイッチをONにしたり、自宅の風呂に水を張り、沸かしたり、そんな時代が目の前にきています。

今後の企業展開として

北は北海道から南は沖縄まで全国展開していますが、地域間競争はもとより販売競争は激化する一

方です。九州地区で売上高1位と言えども全国区ではまだまだです。従って省エネ家電を中心とした液晶テレビ、太陽光発電、IHクッキング、エコキュート、エコ住宅等に販売力を高めなければなりません。また、時代の流れとして介護機器、健康器具等の健康志向にも



力を注がなければなりません。それにもまして近い将来、エコカー(電気自動車)の販売も店頭で開催されることでしょう。

ブランディングの確立

多くの家電量販店の中で生き残るためには物ではなく、心のサービスが最も大切ではないでしょうか。形あるものはいつかは壊れるが心からのサービス、親切心はい

つまでもお客様の心の中に留まることとなります。つまり、常に「おもてなしの心」で接することが大切なのです。

ベストマンの誇りはこのおもてなしをブランド力として確立してまいります。

ありがとうございました。

ゼミの教授を囲んで

(井上吉男元教授84歳)

恒例の「井上先生を囲む会」が8月17日、18日に休暇村雲仙ホテルにて開催されました。新しいメンバーも加わり、学生当時の社会情勢、イデオロギーの変遷、現状分析など、夜の更けるのも忘れ語り明かされました。

上床記





支部だより



佐賀県支部総会

佐賀県支部会

佐賀県支部長 中橋 肇 (昭37年卒)

平成21年2月21日(土)、久留米大学同窓会佐賀県支部総会を佐賀市の「グランデはがくれ」において49名の参加で開催した。来賓には葉師寺学長、江藤経済学部長、商経同窓会宮原会長、同島田組織委員長並びに医学部の佐賀県支部長枝國勇一郎様各位の出席と法学部、文学部

からの参加で始まった。今回も葉師寺学長を迎えての支部総会となった。

総会前には大学創立80周年記念のDVD「80年のあゆみ」を放映した。総会では最初に80周年記念事業募金のお礼を述べ、今後の総会参加者増、総会に関心を持っていただきたい事、特に若い方の参加と終身会員

の増について協力を強くお願いした。

講演は玄海町長の岸本英雄氏(昭和58年卒)より玄海町の現状や観光地及び今、話題となっている玄海町の原子力発電に関しての講演を聴き、懇親会へと移行した。

懇親会では、葉師寺学長、江藤経済学部長及び宮原同窓会会長等と同窓生が酒を酌み交わし、親しく語り合い、親睦を深めた有意義な懇親会であった。最後に校歌を三唱し、1年後の再会を約束して終了した。



佐賀県支部会 平成21年2月21日 於 グランデはがくれ

お知らせ

久留米大学商経同窓会 佐賀県支部会

- 1. 期 日 平成22年2月20日(土)
- 2. 時 間 受付 午前10時00分
開始 午前10時30分
- 3. 内 容 総会・講話・懇親会
- 4. 場 所 佐賀「グランデはがくれ」
(電話 0952-22-2212)
JR佐賀駅南口より徒歩5分
- 5. 会 費 6,000円
- 6. 支部長 中橋 肇
- 7. 連絡先 中橋 肇(昭37年卒 9回生)
電話 0952-25-5425
携帯 090-2853-6122



「世の人々の楽しみと幸福の為に」

久留米市役所支部会

久留米市役所支部長 大津 秀明 (昭55年卒)

皆さん、こんにちは。昨年4月、支部長に選任されました大津と申し

ます。現在久留米市役所支部は、39人の会員で年に1~2回の総会・

懇親会を開催して、親睦交流を図っています。特に平成10年からは毎年、筑邦銀行支部との定期的な交流も行っています。

さて昨年は市制施行120年、また石橋正二郎氏生誕120年の節目の年であり、多くの記念イベントが行われました。また一昨年は、久留米大学創設80周年記念の年でした。

九州医学専門学校創設時(昭和3年)の土地・校舎に始まり、石橋文化センター(昭和31年)、市内小中学校へのプール、久留米商業高校講堂および武道場の寄付などなど、今日の久留米市や久留米大学の発展は、まさしく正二郎氏抜きには語れません。

「世の人々の楽しみと幸福の為に」、この正二郎氏のメッセージを大切にしていきたいと思ひます。



久留米市役所支部会 平成21年3月30日

第8回久留米大学商経同窓会 東京支部総会報告

東京支部会

東京支部 小島 成郎 (昭45年卒)

平成21年9月26日(土)銀座一丁目「がんこ」にて商経同窓会・東京支部第8回総会が催されました。本部より宮原同窓会会長、島田組



東京支部会 平成21年9月26日 於 がんこ

織委員長、また大学からは江藤経済学部長にご出席頂き、総会の議題である支部長選任・会計報告・規約改正の議事を決議した後、川村新支部長の挨拶と続きます。

懇親会は前年と同様着席での食事会で、恒例となった1回生の青沼先輩の乾杯の音頭で和やかに始まりしました。花の銀座で久留米弁が飛び交う中、飲み放題の会は徐々に高まりをみせ、年に1度の同窓会は佳境に入ります。

ゴルフ同好会本村会長の活動報告、麻雀同好会高木会長の勧誘の後、余興としての抽選会・懐かしの校歌斉唱・全員揃っての記念撮影と続きまして、次回の再会を楽しみにしながら盛会のうちに無事散会となりました。

日田支部だより

日田支部会

日田支部長 田中 進 (昭45年卒)

平成21年10月17日18時より亀山亭ホテルに於いて同窓会日田支部会を、久留米大学より薬師寺学長、石内商学部長、江藤経済学部長、同窓会より宮原会長、島田組織委員長、

大木久留米支部長、国武同窓会幹事、医学部同窓より久留米大学病院副院長兼高度救命救急センター長坂本先生、日田医師会会長石井産婦人科院長石井先生、みよクリニック院長

三好先生、宮原レディースクリニック院長宮原先生、済生会日田病院副院長西村先生、法学部同窓会より安達幹事、文学部同窓会より林田幹事の御出席を頂いて、日田より会員が出席のもと39名にて開催致しました。

薬師寺学長、石内商学部長、江藤経済学部長より久留米大学の現況及び今後の方向についてのお話があり、宮原会長より同窓会活動及び大学の現況、来年の商学部60周年についてのお話がありました。その後、日田医師会会長石井先生の挨拶、商経学部・医学部・法学部・文学部同窓会役員の紹介、挨拶を頂きました。その後、懇親会に入り、商学部1回生の池部先輩の挨拶、済生会日田病院副院長西村先生の乾杯の音頭で懇親会へと移り、本年も和気藹々の本当に素晴らしい懇親会が行われました。

最後に校歌斉唱、商学部12回生吉田先輩の万歳三唱、24回生矢野さんの打込みで会は楽しい雰囲気にて無事終了することができました。

米年度も全学部、卒業生の1人でも多くの参加をお願い致します。



日田支部会 平成21年10月17日 於 亀山亭ホテル

宮崎支部御井会

宮崎支部会

宮崎支部長 二宮 繁夫 (昭41年卒)

平成21年7月11日(土)宮崎支部同窓会を東天閣に於いて開催。来賓として江藤経済学部長、宮原同窓会会長、島田組織委員長を迎えて7時より開催予定であったが、当日は熊本県八代～人吉間が集中豪雨の為、高速道路が通行止めになり、宮原、島田の両氏は余裕を持って早めの高速バスに乗車されたのに、道路渋滞に巻き込まれて、会場に到着されたのが大幅に遅れるというハプニングでの開会になりました。

宮崎支部は2年前には台風襲来で中止にした経緯があり、気をもみましたが、会を進行させました。宮崎支部は毎年7月の第二土曜日開催を決めているので、天候的には梅雨と台風が何かにつけて影響があるようです。

会には山口博範氏(29回卒)の司会に始まり、江藤教授に大学の現況及び今後の方向等について挨拶いただき、都城より参加の高野靖雄氏(15回卒)の乾杯の音頭で宴会に

入りました。その後、宮原会長、島田委員長が遅れて会場に入られ、それぞれに挨拶をいただきました。大変、御苦労様でした。いつもながら同窓会組織を維持管理して行く事は

大変な事だと痛感いたしました。懇親会も和気あいあいと進み、楽しい一時を過ごしました。

私より、次回は盛大にする為、早くから活動して久留米大学合同で医学部、商経、文学部、法学部を交えての同窓会を計画して実行する事を約し、久留米大学校歌を元応援団の岩下隆二氏(19回卒)の音頭で大合唱し閉会しました。



宮崎支部会 平成21年7月11日 於 東天閣

第6回福岡県南支部総会開催について

福岡県南支部会

福岡県南支部長 志岐 弘嘉 (昭33年卒)

福岡県南支部第6回同窓会は平成21年5月16日に柳川市の「しげちゃん

ん」において23名の参加で、大学からは江藤経済学部長、同窓会から

は宮原会長、島田組織委員長、大石組織委員をお迎えしての開催でした。

江藤経済学部長より久留米大学の現況及び今後の方向について、宮原同窓会会長より久留米大学商学部創設60周年記念行事についてのお話がありました。

緒方先輩の音頭で懇親会へと移り、久し振りに先生、同窓生と親しく語り合い、終始和やかに時間が経つのも忘れて美酒を酌み交わし、親睦を深めることができました。最後に校歌を斉唱し、1年後の再会を約束して終了しました。



福岡県南支部会 平成21年5月16日 於 しげちゃん

母校の基盤強化に向け活動しています

学内支部会

学内支部長 出口 憲治 (昭48年卒)

私学を取巻く環境は依然厳しく、平成20年度で私立大学の約47%が定員割れを起こして、また、39%が赤字決算に陥っている状況です。

母校久留米大学においても、少子化及び国の補助金削減・医療費抑制策による影響が懸念される中、中長

期的展望に立った「80周年記念事業」の推進に加え、中長期の基本構想の策定や、これを実現するための具体的方策を検討する場を組織する等、全教職員一丸となって確固たる経営基盤作りに向け活動を行っています。

我々学内支部同窓生も、学内にお

いて働いている職員として、母校発展のため知恵を出し合い、日々活動しています。今後とも母校の更なる発展のため、同窓生の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

久留米支部

ゴルフ愛好会、ボウリング愛好会を結成

久留米支部会

久留米支部長 大木 武彦 (昭42年卒)

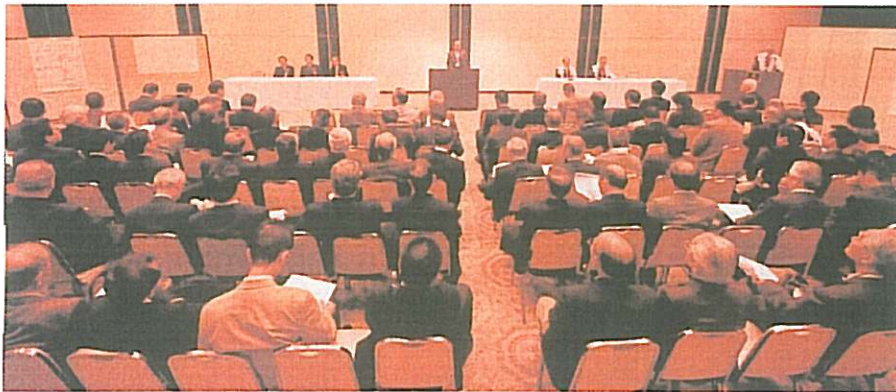
平成21年2月14日(土)、ホテルニュープラザにおいて久留米支部会を開催しました。同窓会本部からは宮原会長、島田組織委員長が参加され、大学からは石内商学部長、江藤経済学部長、阿部前法学部長、他に法学部同窓会・文学部同窓会役員、会員にもご参加頂き、総勢170名の大盛況でした。今回は薬師寺学長が欠席され残念でした。

総会では支部長の挨拶・会務報告、役員改選に続き、久留米支部ゴルフ

愛好会(国武事務局長)、久留米支部ボウリング愛好会(吉雷事務局長)の結成が決議されました。第1回のゴルフ大会とボウリング大会がいずれも11月に実施され交友の輪が広がりました。今後の発展が期待されます。役員改選では役員を漫然と選ぶのではなく、具体的に支部会チケット販売等に真剣に取り組むボランティア精神に富んだ人を選びました。この方針は今後も進めて行くこととしています。そのことが支部会の発展、

商経同窓会の発展、ひいては大学の存続発展に寄与すると信じるからです。

懇親会では女性ヴォーカルグループ「セント・ドルチェ」の美しいライブを聴きながら、美味しい食べ物と飲物を楽しみました。同じ久留米大学の学窓を巣立った同窓生ならではの、ほっとした友愛の空気の中で会員同士の交歓が進みました。最後に校歌を斉唱し、名残を惜しみながら次回の再会を約して散会しました。今回も事前チケット販売をメインに幹事諸氏、事務局女子スタッフの皆様には各持ち場で大変お世話をおかけしました事を感謝申し上げます。



久留米支部会 平成21年2月14日 於 ホテルニュープラザ

34回目の同窓会

都城支部会

都城支部長 佐藤 勇 (昭55年卒)

第34回都城支部会は、平成21年2月7日(土)に同窓生も勤務しております都城大丸に於いて開催致しました。

大学より石内商学部長、江藤経済学部長、本部より島田組織委員長、

上床広報委員長が遠路来都され、また、福岡より柴田商三回会長、宮崎支部より二宮支部長、丸田幹事、鹿児島支部より田中事務局長の出席を頂き、石内・江藤両学部長、島田組織委員長より大学の厳しい状況や同



都城支部会 平成21年2月7日 於 都城大丸

窓会活動のお話を賜りました。

参加者は総勢15名と少し寂しいものがありましたが、開宴後は自己紹介やお互いの近況報告、また、学生時代の思い出話に花が咲き、和気あいの雰囲気の中で校歌を斉唱した後、閉会となりました。

都城支部も同窓会発足以来30数年を経過しておりますが、支部会が益々盛会になりますよう、今後とも支部会員の皆様方のご協力をお願い致します。

お知らせ

久留米大学商経同窓会 都城支部総会

- 1. 期 日 平成22年1月23日(土)
- 2. 時 間 18時30分より
- 3. 場 所 都城大丸7階
(電話 0986-23-3500)
- 4. 会 費 4,000円
- 5. 問合せ 支部長
佐藤 勇(昭和55年卒)
電話 0986-26-0058

21年度嘉飯支部総会

嘉飯支部会

嘉飯支部長 永光 皓司 (昭38年卒)



嘉飯支部会 平成21年10月24日 於 ことぶき会館

21年10月24日(土)17:30「ことぶき会館」において、第9回嘉飯支部商経同窓会総会が開催されました。

当日は同窓会副会長(田中進様)・同組織委員長(島田征児様)をお迎えして、大学及び同窓会の現状について話して頂きました。当支部が抱えている「如何に組織を構築するか」の課題についても懇親会で真剣に話もたれているとともに、同窓の思い出話に花を咲かせていました。学窓を同じくしているというだけで、妙に懐かしさや連帯感があるものだと実感しました。

年令や職業、地位の如何を問わないのが同窓会であり、時間の経つのも忘れて楽しい一時を過ごし、最後は校歌を斉唱し、次年度の再会を誓って、二次会へ街に繰り出しました。

直近10年で一番多人数の総会でした！！

長崎支部会

長崎支部長 後藤 正 (昭34年卒)

平成21年10月24日(土)ホテルニュー長崎において長崎支部総会・懇親会を開催しました。本部から2名ご出席いただき総勢27名となり、最近10年間のなかで一番多い参加数となりました。

今回の出席者の顔ぶれは、初参加の方が5名、諫早、大村等の市外からの出席が全体の25%であり、遠くは五島からもお越し頂き盛会となりました。参加された方はお互いに親睦を深め、和気あいあいの内に懇親会を終えました。

今回嬉しく思えたことが、初参加の方から「また来たい」というお言

葉を頂けたことでした。今後も毎年10月の第3～第4土曜日頃の開催

を計画しますので、お誘い合わせのうえ、お越しください。



長崎支部会 平成21年10月24日 於 ホテルニュー長崎

校歌を歌い親睦深まる！！筑邦銀行支部

筑邦銀行支部会

筑邦銀行支部長 坂本 真司 (昭58年卒)

私たち筑邦銀行支部は、母校の地元久留米市に事務局を置く職域支部であります。支部同窓会を毎年開催しておりまして、平成21年度も7月17日ハイネスホテル久留米におきまして薬師寺学長様のご出席のもと盛大に開催いたしました。

まず、宮原同窓会会長様より母校の同窓会の近況報告を含めたご挨拶

のあと、薬師寺学長様には「久留米大学広報」をお持ちいただき、母校の創立80周年記念事業等を中心にご挨拶をいただきました。続けて、久留米市役所支部からご参加いただいた田中多門様(昭和47年卒)からご挨拶をいただき、会計報告のあと、樋水先輩(昭和34年卒)の力強い乾杯の発声で懇親会の幕が開け

ました。

懇親会では、新入会員8名が自己紹介をするなど、職域支部ならではの日頃の話題で大いに盛り上がりました。また、薬師寺学長様とお酒を酌み交わしながら、意義のある貴重なお言葉をいただくことができ、支部会員一同、有難く感謝し、大変喜んでおりました。また、最近は大

性会員の出席が増え、懇親会も明るさが増したように感じました。

フィナーレは、校歌の横断幕の前に出席者全員が肩を組んで校歌を斉唱し、最後に島田組織委員長様の音頭による万歳三唱で懇親会を締めました。

今回の支部同窓会で会員同志の親睦が更に深まったことを確信いたしました。



筑邦銀行支部会 平成21年7月17日 於 ハイネスホテル

関門支部設立3年目を迎えて

関門支部会

関門支部事務局長 榎原 周治 (昭44年卒)

例年より2ヵ月遅れの平成21年10月3日(土)、久留米大学同窓会関門支部 定期総会を「春帆楼」で開催いたしました。

総会では「久留米大学御井学舎見学ツアー」等の実績を報告、来年度の事業計画も全て承認、任期満了に伴う「役員選挙」も役員全員が再任されました。記念講演は「商学部創立60年を語る」と題して、宮原岩政同窓会会長(商11回生)に久留米大学商学部を大いに語って頂きました。

堀尾支部長は、「よく硯は石をのみやたがねで削っていく地道な作業だが、最高の形になったとき、自然にのみが止まる。そんな見極めが身

についたら、美しい線を持った最高の硯が出来る。」と言う。そして、静かに硯を見ていると自然に墨をすりたくなるようだ。我らが関門支部も集まると青春を語り、未来を話し

合い、そして又自然に会いたくなる、そんな取り組みを行い、「桃栗3年から柿8年へ」と活動の輪を拡げる決意です。



関門支部会 平成21年10月3日 於 春帆楼

八女支部会の設立について

八女支部会

八女支部長 古賀 祐介 (昭59年卒)



八女支部会 平成21年11月13日 於 矢部川城

平成21年11月13日(金)、久留米大学商経同窓会八女支部の設立総会を八女市の「矢部川城」に於いて開催しました。総会に於いて、会則と役員承認を頂き、八女支部が設立の運びとなりました。大学からは、石内商学部長、江藤経済学部長、同窓会からは宮原会長、島田組織委員長、瓊田組織委員をお迎えしての開催でした。参加者は14名と、少し寂しい感じでしたが、懇親会では非常に盛り上がり次回の開催をみんなで約束して、閉会しました。

八女支部会が益々盛会になるよう、役員一同頑張ってまいりますので支部会員の皆様のご協力をお願いいたします。

最後に、ご多忙の中参加頂きました皆様・設立に際しご協力いただきました皆様に、心よりお礼申し上げます。 感謝

第47回久留米OB会 薬師寺学長優勝される！

去る10月8日、志摩シーサイドCCに於いて、第47回久留米OB会が開催されました。今回は薬師寺学長も参加されて、なんと優勝されるという記念すべきコンペとなりました。参加者は第2回卒業から28回卒業まで幅広い年代層で構成され、和気藹々のうちにOBとしての親睦を深めています。

次回参加希望者は幹事・神村（12回卒）までご一報ください。TEL 090-8760-8290



久留米ゴルフ愛好会コンペ

平成21年11月10日(火)、八女上陽ゴルフ倶楽部にて久留米支部ゴルフ愛好会のコンペを行いました。参加者10名、スタート3ホール頃より雨が降り悪コンディションの中、18ホールを廻りました。第1回生の石橋先輩にも参加して頂き、3組ダブルペリア方式にて競技しました。

結果は優勝が山下豊（12回生）、準優勝が国武勝征（14回生）、3位が江頭照郷（5回生）でした。

次回は来年4月頃の開催、年に2回を予定しています。支部会員の方にもっと参加していただきたいと思
担当：国武勝征



久留米ボウリング愛好会

21年度にゴルフ・ボウリング愛好会が発足しました。この会は会員相互の親睦と大学及び支部の発展を願って活動しています。

去る11月22日(日)ユーズボウル久留米に於いて第1回大会を開催しました。会員の皆様への案内が不十分で参加者10名と少人数ではありましたが、ご家族の参加もあり、楽しい一時を過ごすことができました。

ストライクあり、ガーターありと1投1球に歓声の声、笑顔があふれる大会となりました。

次回は、開催の方法を考え、もっと多くの会員の皆さんとさわやかな汗を流したいものです。

担当：吉富 巧



九重筋湯温泉ウォークについて

健康クラブ世話人代表 中矢 巧 (昭和44年卒)

同窓会健康クラブの行事として11月7日(土)・8日(日)に福岡の中村先輩(4回卒)の要望もあり久留米大学洗心荘(通称りんどう小屋)を利用した登山、ウォーキングを実施しました。

当日は暖かく快晴で紅葉も素晴らしく、洗心荘周辺に自生している「りんどう」が紫色の可憐な花を咲かせ我々を迎えてくれました。筋湯温泉の「うたせ湯」につかり、夜は囲炉裏をかこみそれぞれの近況や学生時代の思い出を遅くまで語りあい親睦・交流を深めることができました。翌日は山に登るグループ、近くを散策する者、洗心荘で過ごす者等それぞれが自分のペースでいい時間をもてたと思います。

今回の参加者は熊本県荒尾・玉名、福岡、筑紫野、久留米の4回生、14回生、15回生、16回生の計9名でした。次回(来年春予定)も洗心荘利用の計画を立て、更に多くの参加を得たいと思っています。参加希望・問い合わせは、同窓会事務局へご連絡ください。



第4回東京支部ゴルフ同好会

東京支部ゴルフ同好会(会長 梅野光信<商10回卒>)では去る平成21年10月27日(火)同好会発足後4回目のゴルフコンペを川越グリーンクロス(埼玉県川越市)で開催した。前日からの台風20号接近で天候が心配されたが、当日は足早に駆け抜けた台風一過の秋晴れの下、会員10名3組でプレイし山浦秀憲氏(商20回卒)が見事優勝に輝いた。東京支部では会員相互の親睦と心身の健康増進の為年2回コンペを開催することとしており、今後も出来るだけ多くの同窓生の参加を呼びかけして継続実施いたします。



英語研究部(ESS)OB会を開催

西村 敏夫 (昭和46年卒)

平成21年9月12日(土)英語研究部(ESS)OB会を久留米市のプリチストーンクラブで開催しました。

遠くは大阪市、神戸市からも集まって頂いた先輩、3年に同期もいて幹事共々大変嬉しく思いました。13年ぶりの開催で、総勢14名、今回は全員が男性でした。中には38年、40年ぶりの面々。しかし、その声にかすかな記憶あれど、互いの風貌が変わり、一瞬確かめ合う。「やっぱり貴君!」とその瞬間、脳の隅から記憶が蘇ります。この瞬間がたまたま、思わず握手をしてしまいました。今なお、血気盛んに企業経営に、また大病しながらも現役、或いは自適な生活と各人各様。時の流れをいやがうえにも感じました。小生の場合、この場をお借りして言うならば、今まで特段の病氣もせず、今回の会合に出席できたことを幸せに思いました。

生憎、この日は曇天の予報でありましたが、そういう空模様を元青年たちは一掃。夜もとつぷりと更け、話も尽きず、深夜名残を惜しみながら、次回の再会を約して帰路につきました。幹事をさせて頂いた私として嬉しいのは、参加者同士が会う繋がりが出てきたことです。

今回は昭和42年卒から46年卒までの参加出来そうな方にのみ連絡いたしました。参加できなかった人、また連絡出来なかった人達には残念でありましたが、次回は可能な限り多くの方が参加できるように努めたいと思います。

(今世世話人: 42年卒大木武彦、46年卒重松親範、46年卒西村敏夫)



久留米大学ボクシング部OB会

笛田 靖彦 (平成元年卒)

平成21年6月20日(土)午後1時よりハイネスホテル久留米に於いて、久留米大学ボクシング部OB会が開催されました。医学部、商学部、経済学部、法学部と学部の枠を越えてのOB会開催も本年で4回目となり、全九州インターカレッジ大会福岡県大学選手権大会に於いて数多くのチャンピオンが誕生されたボクシング部全盛時代の先輩方を始め、学生1名(主将)を含む総勢22名の出席のもと盛大な会となりました。

このOB会には医学部1回生前久留米大学連合同窓会長の楠原先輩、2回生久留米大学名誉教授の中山先輩、4回生現久留米大学学長薬師寺先輩、10回生坂本先輩、商学部4回生ボクシング部OB会長瓊田先輩、同級の田中先輩、西村先輩もご出席なされ、学生時代の思い出等、楽しい時間を過ごしました。

本年3月にご逝去された医学部3回生上滝先輩、過去ご逝去なされたボクシング部の先輩方へ全員で黙祷を捧げ、在りし日のお姿を偲び、ご冥福をお祈り致しました。次回は平成22年6月13日(日)午後12時の開催です。



久留米大学ボクシング部OB会

連絡先 瓊田 千之(OB会長) 電話 0942-78-4626

私の近況

地域の子どもたちと

吉富 巧 (昭和47年卒)
(造園業)

地域の子どもたちと楽しく多忙な日々を過ごしています。現在、10を超えるボランティアをしています。『アンビシャス広場』『チャレンジ体験塾』『少年補導員』『民生委員・主任児童委員』など、0歳児から青少年にいたるまで幅広く活動しています。子どもたちに地域の大人とのふれあいや直接体験の機会を提供するなど青少年の健やかな成長を願って...

本年度より、大木先輩の誘いもあり商経同窓会(久留米支部)に入会しました。同窓会は、宮原会長のもと会員相互の親睦・連携を図り、多くの先輩諸氏が大学発展にご尽力されています。久留米大学は学部も増え当時とは環境も変わり、御井キャンパスは活気に充ちています。まさに、今世紀を担う教育・人材育成にふさわしいとの思いを強くしているところです。

皆さんも一度、大学に足を運んでみてはいかがでしょうか!!



歩け歩けどこまでも!!

執務中の川村氏



川村 文彦 (昭和42年卒)
(公認会計士)

本年度の東京支部総会も、本部より宮原会長を始め、多数の方のご臨席を頂き無事に執り行う事ができました。ありがとうございます。

さて、私の近況としましては、タイトルのとおり「歩け・・・」であります。その発端から現在までは以下の様な次第です。

8年程前の正月休み、九段の仕事場に用ができました。時間はたっぷりあるし、歩いて行か(約8km)がそのきっかけでした。

歩くにつれ変わっていく街の風景の楽しいこと。仕事場の前まで来たのは良いのですが、歩き足りない感じでそれから先の浅草(6km)まで行ってしまいました。

これがやみつきの始まりです。休日になりますと、左ポケットにウォークマン、右ポケットにCD6~7枚(ガラにも無くクラシック音楽大好き人間)という出で立ちで、あっという間に68歳になりました。歩いているだけで幸せ。

当の本人は、東京中で最も幸せ(おめでたい?)な男の一人ではないかと勝手に思い込んでいます。

多分これからも歩けなくなるまで歩き続けているのではないのでしょうか。

素敵な人と一瞬すれ違うだけなのに、その日1日幸せな気分になれるという余福も発見しました。皆さん、歩きましょう。それはそれは良い事ばかりです。

全国支部長会開催される



12月5日ハイネスホテル久留米において、年末恒例の全国支部長会議が開催されました。

11月に急遽結成された八女支部も加わり計16支部の支部長が参加して盛大に開催されました。

冒頭、宮原会長の支部の充実、発展こそ同窓会全体の存在感をより高めて参りたい、の挨拶に続き支部長紹介並びに各支部の現状や支部会動員不足などの課題が提起されました。

名簿委員会が検討している新しい支部（地域）範囲を参考に今後、動員範囲を広げていく努力を積み重ねることで一致した。

このあと合同幹事会が催され商学部60周年記念行事（2010年4月10日）に合わせて開始される代議員会・定期総会について宮原会長より説明がなされた。

久留米大学空手部OB会

山田 健（昭和32年卒）

世の中も民主党に変わりました。我が部も次の如く若々しくなりました。

- 会 長 大場 清隆 (6回)
- 副 会 長 合屋 諱一 (6回)
- 木村 元明 (9回)
- 幹 事 長 木村 紘一 (12回)
- 幹事各学年1名



平成21年6月27日 於 八仙閣

- 全九州学連理事
- 事務局長 池田 政男 (20回)
- 監 督 高村 義美 (20回)
- 黄田 涼二 (法3回)
- 清水 誠吾 (法9回)

この頃、部員が少なくなっていますが、元のように50~70名で合同練習をやりたいと思っています。押忍

移動幹事会

玄海原子力発電所を見学する

8月22日・23日の両日、佐賀県唐津の旅亭新やにて移動幹事会が催されました。

入館前の時間を利用し玄海町の原発を見学することになり、世間で賛否が取沙汰されているプルサーマル計画や原発内の見学・発電システムの説明を受けました。近々、MOX燃料の取り付けが始まるらしい。幹事会席上、宮原会長の挨拶につづいて今回の原発見学等でお世話になった岸本英雄玄海町町長（昭和56年商学部卒）の歓迎の挨拶があり有意義なひと時を過しました。



会費納入のお願い

終身会費もしくは年会費のどちらかを選択の上、同窓会費の納入をお願いいたします。郵便局から納入には同封の払込取扱票をご利用ください。

- 終身会費 15,000円 (1回限り)
- 年会費 3,000円 (毎年)
- 振込先 郵便振替口座 01700-7-29407
- 加入者名 久留米大学商経同窓会

住所連絡のお願い

住所等お変わりの方はお忘れなく同窓会本部までお知らせください。ホームページのご利用が便利で簡単です。電話、ファックスもご利用ください。

TEL 0942-44-2432 FAX 0942-44-3846

ホームページアドレス <http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/>

メールアドレス syoukei@ktarn.or.jp

＝平成22年度一般入試日程＝

- 文 学 部 心理学科・情報社会学科・社会福祉学科
国際文化学科 | 子ども家庭福祉コース
| 英語コミュニケーション専攻 | 医療福祉コース
| 国際文化専攻
- 法 学 部 法律学科・国際政治学科
- 経済学部 経済学科・文化経済学科
- 商 学 部 商学科
- 医 学 部 医学科・看護学科



願書受付期間	試 験 日	募集学部・学科	試 験 地	合格発表
1月4日(月)	2月2日(火)	法 学 部	本学(御井)	2月22日(月)
1月18日(月)	2月3日(水)	文 学 部	北九州	
	2月4日(木)	商 学 部	長崎	
	2月5日(金)	経 済 学 部	鹿児島	
1月4日(月)	2月10日(水)	文学部・法学部 経済学部・商学部	広 島・小 郡 北九州 福岡 佐 賀 長 崎 大 分 鹿 児 島 宮 崎 久 留 米	2月22日(月)
12月17日(木)	2月1日(月)	医学部(医学科)	本学(御井)・東京	2月8日(月)
1月19日(火)	2月13日(土)	医学部(看護学科)	本学(御井)	2月22日(月)
1月4日(月)	2月5日(金)	医学部(看護学科)	本学(御井) 広島・熊本 鹿児島	2月22日(月)

※経済学部は「学部」として募集し、2年次進級の際に学科の振り分けを行う。
※学部試験と文系学部統一試験は併願可

- 募集要項(願書) 送料込1,000円(郵便小為替)
〒839-8502 久留米市御井町1635
久留米大学入試課
☎0942(44)2160(直通)
<http://www.mii.kurume-u.ac.jp/nyushi/nyusi/>

編集後記

- いよいよネット選挙が解禁になりそうだ。欧米や韓国では既に導入されているが、「選挙費用が少なく済む、候補者と直接意見交換ができる、政見がいつでも閲覧できる」など利点が多い。導入は当然のことだろう。
- 渡る世間に鬼はなしから渡る世間は鬼ばかりとなり、今や渡る世間は角が立つことばかり。「むこう三軒両隣」の古き良き時代に「友愛」精神で回復なるだろうか。(上床)

発行所 〒839-8502 久留米市御井町1635

久留米大学商経同窓会

責任者 同窓会会長 宮原 岩政

編集人 広報委員長 上床 一幸

TEL 0942-44-2432

FAX 0942-44-3846

URL <http://www2.ktarn.or.jp/~syoukei/>

E-mail syoukei@ktarn.or.jp

印刷所 中央印刷株式会社